



## ベテラン母ちゃんから 葛高生へ大きな贈り物

葛巻町食生活改善推進協議会（土谷勝子会長）は7月24日、葛巻高校へ手作りのかぶりか（＊かぶりものの方言）と腕カバー50セットを贈りました。

同協議会は平成17年度から葛巻高へ出向いて「ベテラン母ちゃんの出前食育」を実施。「町の将来を担う皆さん的心身の健康と葛高の存続を願って贈ります」と土谷会長は思いを込めました。黄色い縦じまのかわいらしくかぶりかを身につけた1年生の澤勇摩さんと品末愛加さんは「おいしい料理を作りたい」と喜びました。贈られたかぶりかなどは、障害者作業所すらん工房の皆さんによる手作り。学校では家庭科室に備え付け、込められた二重の温かい思いとともに大切に活用することにしています。

葛巻高1年の澤勇摩さん（左）と品末愛加さん（右）に、健康で活躍してほしいと「かぶりか」などを贈った町食生活改善推進協議会の土谷勝子会長（中）



一緒にソバの種まきをした  
葛巻幼稚園の園児と農業委員



## 孫の手借りでソバまき 遊休農地が畑に変身だ

葛巻町農業委員会（鈴木努会長）は7月18日、町中心部の遊休農地にソバの種まきを行い、雑草でいっぱいの畑は見事に豊かな畑へと変身しました。

「孫の手も借り隊事業」と名付けたこの種まきには委員のほか、葛巻幼稚園（樋山節子園長）の園児11人も参加し、農業委員の天摩忠男さんの指導もあり、心を込めて丁寧に種をまきました。作業終了後は「おいしいソバがたくさん取れますように」と、小向優弥くんの掛け声で牛乳を手に乾杯。「早く食べたいなあ～」と、収穫を楽しみしていました。鈴木会長は「子どもたちに食の大切さを知ってほしい。また遊休農地解消のきっかけになれば」と期待を込めました。



## 消防ポンプ操法岩手地区支部大会 第6分団堂々の優勝 第1分団は惜しくも準優勝



7月13日、岩手地区支部消防操法競技会が八幡平市松尾総合運動公園で開かれ、町の代表として出場した小型ポンプの部の第6分団が9回目の優勝を果たしました。自動車ポンプの部に出場した第1分団は、惜しくも準優勝でした。



5月末の町大会を勝ち抜いてから約2ヶ月の練習を積み重ね、県内トップレベルと言われる操法技術を遺憾なく発揮しました。優勝した第6分団は、8月8日の県大会出場に向けてさらにチーム力を高め、4回目の県優勝を目指します。

### 広 告

**安い!旨い!楽しい!**  
**やきとり&軽食酒場**  
**吉**

お飲み物多種揃えてあります!  
おつまみ多種揃えてあります!

ご家族連れ、仕事帰り、男女を問わず若い方からお年寄りまで！どなたでもお気軽に利用できるお店です！

役場前（旧エスコート）TEL：66-4046 営業時間：午後6時～午前0時 定休日：毎週日曜日

## 頑張って初めての入賞 障害者スポーツ大会で

7月10日、滝沢村総合公園体育館で行われた第37回岩手紫波地区身体障害者スポーツ交流会で、町身体障害者福祉協議会（下道初男会長）は、見事準優勝に輝きました。同大会での入賞は初めてのことです。

交流会は、盛岡市を除く盛岡地区7市町村の選手が参加して毎年開催されているもので、町からは13人が出場しました。フライングディスクやマジックダーツなど5種目のニュースポーツで競われました。「やっと自慢できるね」と、帰路のバスの中でジュースで乾杯し、初めての入賞を喜び合いました。



身体障害者スポーツ交流会でニュースポーツに挑戦する参加者（右が葛巻チーム）



イスに座っての体操も結構身体に利くね…と汗を流す参加者

## やってみると楽しいね ジャズ体操で交流団る

岩手県北ジャズ体操講習会（町教委と体育協会主催）は6月29日、町社会体育館で開かれました。愛好家や近隣市町村の体育指導員など約60人が音楽に合わせて体を動かし、さわやかな汗を流しました。

講習会は10回目。全日本ジャズ体操協会の村田佳壽子さんを講師に迎え、初めはこわばった顔で臨んでいた体育指導員の男性らも次第にリズムに乗り、体育館いっぱいに笑顔が広がりました。参加した体育指導員の山形広志さんは「だれでも気軽にできる体操なので、多くの人に広めたい」と、意欲を見せました。